

働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

第43号

会報

黄 菊



2017年1月



冬の種差海岸

公益社団法人八戸市シルバー人材センター

青森県八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448 FAX 0178-44-6478



平成二十九年の 新春を迎えて

理事長 河村 牧 男

新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆様並びにご家族の皆様におかれましては、つつがなく新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

まず、昨年四月に発生しました平成二十八年熊本地震により被災された方々に心よりお見舞いと、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでのメダルラッシュ、ノーベル生理学・医学賞の受賞など日本人の多岐にわたる活躍が話題となりました。中でも、当市出身の伊調馨選手のオリンピック四連覇と国民栄誉賞受賞のニュースには、当市全体が歓喜に沸きました。中心街で開催された凱旋パレードに足を運ばれた方も多いのではな

いでしょうか。

さて、近年我が国では、急速に進行する少子高齢化が大きな社会問題となっております。そして、それに伴う労働力人口の減少が経済成長に与える影響が懸念される中、高齢者の労働力とシルバー事業への期待が高まっております。また、国の掲げる一億総活躍社会の実現において、高齢者がこれまで培ってきた豊富な知識と経験を活かし、健康で働き続けることで社会を支える担い手として活躍することが極めて重要であると考えられます。

こうした状況を踏まえ、当センターと致しましては、事業の更なる発展と地域社会への貢献に意を尽くして参る所存であります。とりわけ就業機会の確保と会員数の拡大については、ボランティア活動や各種イベント

などの普及啓発活動を通じて、積極的に推進して参ります。

本年も、会員の皆様には、豊かな経験と能力を存分に発揮して頂きたいと思っております。また、役員並びに関係各位におかれましては、更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のますますのご活躍とご健勝を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。



公益社団法人
八戸市シルバー人材センター

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

役員

理事長 河村 牧 男
副理事長 橋 本 俊 二
常務理事 山 谷 哲 也
理 事 前 田 洋 子
坂 本 良 一
保 田 正 武
田 畑 紀 子
直 江 洋 一 郎
杉 浦 利 治
松 田 利 造
佐 々 木 利 豊
松 山 京 子

監事

山 谷 哲 也
山 谷 明 美
堀 内 美 佐 江
名 久 井 勇 磨
大 橋 侑 弥
三 浦 協 子
相 内 佑 香 利
明 道 昭 夫

事務局

事務局長 山 谷 哲 也
業務課主幹 檜 山 明 美
業務課主事 西 村 龍

庶務課主事 堀 内 美 佐 江
名 久 井 勇 磨
大 橋 侑 弥
三 浦 協 子
相 内 佑 香 利
明 道 昭 夫

嘱託職員

明 道 昭 夫

安全・適正就業委員会より



委員長
保田 正 武

八戸市シルバー人材センター会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新しい年を迎えられたことと思います。

さて、平成二十八年十二月末時点の事故発生状況を見てみますと、傷害事故が四件、損害賠償事故が十件発生しております。対して、平成二十七年十二月末時点ではそれぞれ六件であったことから、損害賠償事故の大幅な増加が見てとれます。委員会と致しましては、安全パトロール等を実施して参りましたが、それだけで良かったのか、他に何か対策はできなかったのか考えさせられます。

各作業別の班長・副班長の御努力にもかかわらず、事故のほとんどが会員の不注意によるものとのことです。今年は、昨年の様な事故が発生しないよう、

再度「事故ゼロ」を目指し、班長・副班長、そして各会員の連係を強め、日々の作業に邁進していただきたいと願っております。

会員の平均年齢も七十歳から七十一歳と高齢化が進んで参りました。まだ自分は大丈夫だと思つていても、身体に痛い所があつたり、体調不良等が出て来ます。健康であつてこそ仕事が出来、毎日が楽しく過ごせるものと思つています。各自が常に緊張感を持つて作業に取り組んでいただければ、今年こそ「事故ゼロ」が実現できることと思つています。また、作業中のみならず、就業途上の交通事故、車・自転車の運転、交差点の横断等の際には、十分注意をしていただきたいと思つています。安全に帰宅するまでが仕事だと思つて、毎日の仕事に励んでください。

今年も一年、会員の皆様が無事故で安全に過ごされますことを、委員会一同心より願つております。今年もどうぞ、宜しくお願ひ致します。

普及啓発委員会より



委員長
橋本 俊 二

八戸市シルバー人材センター会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

普及啓発委員会委員長を引き受けて早や六年になります橋本俊二と申します。本誌上をお借りして、普及啓発委員会の活動状況をお知らせ致します。会員の皆様の更なるご理解とご支援を頂けたならば、委員会と致しましても誠に有意義な酉年のスタートになると思つています。

委員会の目的は、ざっくり申し上げまして「八戸市シルバー人材センターのPR」です。旧年の九月二十四日・二十五日には、八戸ポータルミュージアム「はっち」を主会場に、新しく「はちのへシルバー人材センター生き活きまつり」と冠を付けたイベントを開催致しました。ここでは、会員の育てた野菜等の販売、同好会「わの会」による手作り品の販売、グラウンド

ゴルフ同好会指導による模擬プレー体験、毛筆筆耕班による「のし袋表書きサービス」を通じて、市民の皆様シルバー人材センターの理念と仕組みについて啓発活動を行いました。

また、十月・十一月には、東運動公園・新井田公園・長根公園の三公園において、落ち葉集め及びごみ拾いを中心としたボランティア活動を実施致しました。述べ二八二名(三公園合計)もの会員有志が集い、寒風吹きすさぶ公園で市民憩いの場の環境美化に汗を流しました。公園管理者や近隣住民の方々から、労いの言葉も頂きました。

「はちのへシルバー人材センター生き活きまつり」そしてボランティア活動において、企画・実行・運営にご協力下さいました会員の皆様並びに事務局の皆様には、深く感謝申し上げます。

本年も会員の皆様からのより一層のお力添えを頂きながら、より良い八戸市シルバー人材センターを目指して、委員一同邁進して参りたいと思つています。

本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

今年は酉年!

干支の由来には諸説あります。



- 「酉」という字は酒つぽを表し、酌・酔・酌など酒に関する漢字に多く使用されます。成熟した実を収穫し酒を抽出するという意味から、「実る」という意味を表します。
- 酉年の「とり」は「とりこむ」と言われ、縁起が良いとされています。
- 酉の干支の特徴として、「親切で世話好き」とされています。干支の並びの「申・酉・戌」が、犬猿の仲の猿と犬を鶏が仲裁しているように見えることからかもしれません。

皆様にとっての酉年が、親切心を忘れず、吸収（とりこみ）と実り多い年となりますことを心より願っております。

さて、今年の年男・年女となる会員の皆様の中から、6名の方々に右記のテーマでお話を聞きました。

- ①趣味、特技、最近のマイブームなど
- ②昨年嬉しかったこと、楽しかったこと
- ③新年の抱負、挑戦したいことなど

直江洋一郎 (類家班)

昭和二十年生

- ① スポーツ全般。山歩きに卓球等。今の時期であれば、スケートやスキーも。
- ② 昨年の秋、妻と一緒に栗駒山に山歩きに行き、素晴らしい紅葉を見ることができたこと。
- ③ 趣味で続けているスポーツを通して、体力維持・健康増進に努めたい。

前田洋子 (田面木班)

昭和二十年生

- ① 社交ダンス(アマチュアメダルトテスト モダン・ラテン二種目共ゴールド級取得) 書道(師範免状取得)どちらも多忙のため休止中なのが残念。
- ② 息子達を含め、家族全員が健康で過ごせたことが幸せ。孫が大学院に合格したことも嬉しかった。
- ③ 新しい事に挑戦するというよりも、今現在やっていることを今後も全うしていきたい。

田名部ツマ (下長一班)

昭和八年生

- ① シルバーでの草取りの仕事。外に出て働くのが好きで、自宅の畑では野菜もたくさん育てている。
- ② 東京に住む孫が「美味しいものでも食べて」とお金を送ってきたこと。その気持ちが嬉しかった。
- ③ 健康に気を付けて、また草取りの仕事を頑張りたい。

佐々木豊 (青葉・諏訪班)

昭和二十年生

- ① 毎月二回八戸カントリークラブでやっているゴルフ。互助会同好会で毎週一回やっているボウリング。
- ② ボウリングで、自分の過去最高記録を更新するスコアを出したこと。
- ③ 抱負はまだ決めていないが、シルバーの毛筆・筆耕講習会に参加してみたい。

水野良策 (市川二班)

昭和二十年生

- ① ゴルフと溪流釣り。昨年は腰を痛めてゴルフはあまりできなかつた。奥入瀬溪流沿いにはよく釣りに行く。
- ② 四月にシルバーに入会し、仕事を通して仲間ができたこと。その仲間と一緒に仕事ができること。
- ③ 昨年は腰を痛めたため、今年健康第一!

及川洋子 (天館二班)

昭和二十年生

- ① 体の不調をきっかけに四年程前から続けているストレッチやトレーニング。
- ② 友人と旅行に行ったこと。伊勢神宮を参拝したり、寝台列車サンライズ瀬戸・出雲に乗ったことが思い出。
- ③ 今年鷗盟大学を卒業するので、大学の茶道クラブに入っで、昔嗜んだ茶道を改めてやりたい。

就業現場紹介

◎草取り

当センターで請け負っている仕事の一つに「草取り」があります。その名の通り、家庭のお庭や畑、企業の駐車場や空地、市内の遊歩道等に生える草を取る仕事です。年間一四〇〇件を超える発注があり、特にお盆前の時期は目が回るほどの忙しさになります。皆さんも、暑い夏の日、ほっかむりと色鮮やかなヤッケに身を包み、作業に勤しむ女性の姿を見かけたことがあるのではないのでしょうか。

さて、今回は、シルバー人材センターに入会してからずっと草取りに従事している前田むつ子会員にお話を伺いました。

『シルバー人材センターにお世話になって、早や五年が経ちました。シルバー人材センターの様々な仕事の中で、私は草取りをしています。一言に草取りと言っても、現場は個人のお宅、街路、お寺、霊園、その他いろいろとあり、様々な取り方があることを知りました。』

私は最初、先輩の会員の方について、仕事の仕方等を学びま

した。その経験を活かして、今では他の仕事も頼まれるようになりました。

個人のお宅の草取りをしていると、自分の家の草取りをするのとは違って、難しいなあと思うことがあります。

時にはお客様のご希望に添えないこともありますし、暑い日、寒い日、雨の日と天候にも左右され大変ですが、仕事が終わった後、お客様から「綺麗になったわ」と言われ喜んでいただけただけが一番嬉しいです。これを励みに、また頑張ろうと思えます。

たかが草取りと思われるかもしれませんが、私は草取りという仕事にプライドを持って、これからもやっていきたいと思っています。』

草取りの仕事に対する熱い気持ちや伝わってくるお話でした。

今、当センターでは草取りをする女性会員が不足しています。先輩会員と一緒に作業をするので、自信が無いという方も安心して下さい。興味のある方は、事務局までご連絡ください！



草取り作業中の様子

◎蜂の巣駆除

皆さんは、蜂刺傷による死亡事故がどのくらい発生しているかご存知ですか？厚生労働省の人口動態調査の結果によると、平成二十七年一年間の蜂刺傷による死亡者は二十三名とのこと。これに負傷者も含めると、蜂刺傷による被害者はかなりの数になると考えられます。

当センターでは、蜂の巣駆除作業を承っております。発注者より蜂の巣駆除の依頼が入ると、専門の会員が現場へ向かい、防護服を身に付けて作業にあたります。その姿はまるで宇宙飛行士のように、初めて目にした方は驚かれるかもしれません。



蜂の巣駆除作業中の様子

使用する道具は主に四種類。高所作業用のはしご、蜂を弱らせる殺虫スプレー、飛ぶ蜂を叩き落とすバドミントンラケット、駆除した巣を入れる袋です。はしごは使用しますが、巣の場所が高過ぎたり足場が悪かったりなど危険が伴う現場はお断りする場合があります。

作業歴十四年目に突入した二名の会員は、お二方ともなんと八十歳代！毎年元気に作業に向かう姿には、シルバーパワーを感じずにはいられません。

現在、蜂の巣駆除作業の作業員を募集しています。興味のある方は、事務局までご連絡ください！

就業現場紹介

◎デイサービスセンター

生協たむかいの家

施設利用者の送迎業務

八戸医療生活協同組合が運営するデイサービスセンター生協たむかいの家。一昨年六月に開所したまだ新しい施設です。当センターでは、こちらの利用者の送迎業務を労働者派遣という就業形態で行なっており、約週三日、朝一時間半、夕方一時間四十五分の仕事を会員二名でローテーション就業しています。開所当初より就業している当センターの会員、松本礼二さんは「最初のころは、朝夕と曜日で異なるコース、利用者の氏名と家の場所を何種類も覚えるのに苦労した。」といいます。松本さんが見せてくれた地図への書き込みや工夫を凝らした一覧表等から、早く覚える為に現在に至るまで大変な努力を重ねていることがわかります。

『一番気をつけているのは安全運転、急発進・急ブレーキを避け、利用者のシートベルト着用を確認してから発進するようにしている。また、使用者が楽

に乗降できるように停車位置が玄関口になるように、心掛けています。その為には遠回りもする。』という言葉からは、利用者へのきめ細かい配慮が感じられました。また、『車から離れないのが基本だが、利用者を第一に考え、スタップの指示のもと、リフトの昇降や車いすの利用者の乗降補助、車いすの折り畳み等の補助もしている。』とのこと。

『年末年始の休みは少ないがきついと感ずることはなく、スタップが皆声をかけて優しくしてくれるのでやりがいがある。自分もデイサービスが必要になつたら、是非ここを利用したいと思える良い職場で、この年になつても就業させてもらい満足している。』

と話す松本さんの笑顔がとても印象的でした。



送迎車両操作中の様子



脳トシ

クロスワードパズルにチャレンジ!

※答えは最後のページ

🔑 **ヨコのカギ** 🔑

- ①ココアやチョコレートの原料。
- ②スズメバチやアシナガバチはこれを持っています。
- ③〇〇〇〇県返上!!
- ④ひどく酔った人のこと。
- ⑤履物の一種。足全体を覆わないもの。
- ⑥夏はこの虫にも注意!
- ⑦作業をする場所のこと。
- ⑧作業の前には、必ず行ないましょう。
- ⑨低いを英語で? High の反対。

🔑 **タテのカギ** 🔑

- ②シルバーでは、雨〇〇の修理も承っております。
- ④便利すぎるのも〇〇〇〇だ。
- ⑩頭が〇〇〇人。
- ⑪秋は、朝夕の〇〇〇〇が激しい。
- ⑫卵白を泡立てたもの。
- ⑬煮物には欠かせない。落とし〇〇。
- ⑭薪を燃やして暖まります。
- ⑮八戸市〇〇〇〇人材センター。

~クロスワードにチャレンジ~

①	⑩	⑪		②	
	③		⑫		
④					⑮
		⑤		⑭	
⑥	⑬		⑦		
⑧				⑨	

シルバー人材センター活動紹介

『シルバー人材センター』と聞くと、皆さんはどんなところをイメージしますか？
仕事をするところ？職業紹介所のような感じ？

もちろん、概ね60歳以上の方々に会員になってもらい、就業の機会を提供することが主な事業であるので、間違いではありません。

しかし、実はセンターには他にも働く以外の活動があります。

今回は、皆さんの知らないセンター『遊び』『楽しみ』について、3ページにわたってご紹介します。

日帰り旅行

センターの大きな行事の一つに日帰り旅行があります。毎年一〇〇名以上の会員が参加し、名所見学から昼食まで大いに盛り上がります。

昨年は十月二十一日、紅葉には少し早かったですが、天候に恵まれ絶好の旅行日和でした。参加者総勢一四名を乗せ、バスは一路岩手県盛岡市へ。岩鑄鉄器館で南部鉄器の魅力に触れ、急遽立ち寄った盛岡手作り村では自分で焼いた煎餅にご満悦。そして、つなぎ温泉愛真館にてお待ちかねの入浴&昼食！アルカリ性のお湯で、お肌はスベスベ。美味しい料理に舌鼓み



最後はみんなで大斉唱！

を打ち、お酒も進んでしまします。その他カラオケに手踊りに、最後は皆で大斉唱。楽しい時間はあつという間に過ぎてしまいます。が、帰りのバスでもカラオケは続きます。

楽しいこと間違いなし！あなたも一度参加してみませんか？



職人さんの話に興味津々



うまく焼けました！

はちのへシルバー人材センター 生き活きまつり

毎年「はっち」で開催しているシルバー展が、「はちのへシルバー人材センター生き活きまつり」に名称を変えリニューアル！昨年は九月二十四日・二十五日の土日で開催し、物販やホコテンへの出店に初挑戦しました！

結果は大成功！会員の方々が持ち寄った農産物や手作り作品は売り切れ続出でした。また、ホコテンで実施したグラウンドゴルフ体験では、老若男女問わず大勢の方々が体験されました。他にも絵画作品や篆刻、写真の展示等、会員の趣味や特技を披露する場となりました。



農産物販売も大好評！

次にご紹介するのは、『八戸市シルバー人材センター会員互助会』です。互助会では、大会や体験教室の開催、各種イベントへの参加を行なっています。また、6つの同好会が活動しており、会員同士の親睦の場となっています。

◆ 同好会一覧 ◆

☆卓球同好会 さくら会

毎週水曜日、大館公民館で活動中。卓球を通して、心身を鍛えましょう！

☆手作り同好会「わ」の会

毎週木曜日、八戸地域職業訓練センターで活動中。手芸好きが集まり、やすらぎの場として研鑽しています。

☆踊り同好会 すみれ会

毎週水曜日、八戸地域職業訓練センターで活動中。会員の集いや菊まつりでの披露も。踊り好きなら誰でも大歓迎！

☆名所めぐり同好会

年に二〜三回名所を訪ねています。小さな旅で、古里の魅力を再発見！

☆ボウリング同好会

「シルバーカースト倶楽部」毎週火曜日、ゆりの木ボウルで活動中。互助会主催の大会もあり。ボウリングで、親睦と健康増進を！

☆グラウンドゴルフ同好会

四月〜十一月の毎週水曜日、新井田公園で活動中。互助会主催の大会もあり。未経験者も大歓迎です！

同好会会員募集中！

同好会活動で、仲間作り、健康増進、体力維持、新たな趣味の開拓をしませんか？興味のある方は、事務局までご連絡下さい。共に充実した時間を過ごしましょう！

グラウンドゴルフ大会

会員互助会が主催する大会の一つに、グラウンドゴルフ大会があります。グラウンドゴルフ同好会会員はもちろん、同好会に入っていない方や未経験の方でもセンターの会員であればどなたでも参加することができません。「でも道具を何も持っていない」というそのあなた！貸し出しがありますので安心してください。

グラウンドゴルフの為にセンターの会員になっている方もいるとかいいたか。

今年は記念すべき第三十回を迎えます。多数のご参加をお待ちしております！



上位入賞者には豪華賞品が！

ボウリング大会

会員互助会が主催する大会の一つに、新春ボウリング大会があります。その名の通り、新しい年を祝い、そして一年の運勢を占うこの大会！少し言い過ぎましたが、毎年大勢の方が参加しています。

同好会会員ではない方、未経験者大歓迎！なんと、同好会会員ではない方には、ハンディキャップ付与の心配りも！賞品も多数用意しています。

今年は、早速二月二十三日に開催予定。初詣でおみくじを引き忘れた方、宝くじが当たらなかった方、ボウリングで運試ししてみませんか？



真剣な表情でボールを投げます！

就業現場 作業環境を点検しましょう。



←ステージ発表の様子



会場に並ぶ菊の花▶

当センターでは、毎年はちのへ菊まつりに参加しています。オープニングの流し踊りでは、踊り同好会「すみれ会」が練習の成果を発揮。鮮やかな黄色い半天の大行列は壮観です。まつりが始まると、今度は会員有志によるステージ発表。唄や踊りはもちろんのこと、太極拳や相撲甚句など会員の多種多様な特技の披露に、観客からは大きな拍手が沸きました。

会場内には、八月から会員有志が心を込めて育てた立派な菊の花が並びます。

はちのへ菊まつり



講師のお手本に皆集中！

皆さんは、そばを打ったことがありますか？

互助会では、昨年六月と十二月にそば打ち体験教室を開催しました。参加者は、二回合わせて四十名。講師に山内輝雄氏を迎え、和気あいあいとそば打ちを楽しみました。

出来上がったそばは、お昼に皆で食べます。六月は冷たいざるそば、十二月は温かいかけそばでいただきました。十二月には野菜天ぷらも揚げたとのこと。自分で打ったそばの味はやはり格別。皆さんご満悦でした。

そば打ち体験教室

いかがでしたでしょうか！

『遊び』『楽しみ』を通して、少しでも多くの方々シルバー人材センターに興味を持って下されば幸いです。あなたも仲間になりませんか？

シルバー人材センターでは会員を募集しています！



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
「チエブクロー」

当センターでは、八戸市内に住む概ね60歳(55歳)以上の方のご入会をお待ちしております。

- ・退職したがまだまだ現役！働けるうちは働きたい方！
- ・仲間や友人を作りたい方！
- ・社会参加し、生きがいを見つけない方！
- ・就業を通して健康維持・体力増進を図りたい方！ など

あなたの豊富な知識と経験をセンターで活かしませんか？ご入会をご希望の方、話だけでも聞いてみたいという方は、下記までお問い合わせください。

公益社団法人八戸市シルバー人材センター

〒031-0001 八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448 FAX 0178-44-6478

会員の皆様へ

奥様やご主人、お知り合いの方のご入会もお待ちしております！是非、ご紹介ください！

はちのへ散歩

〜新井田川散策行〜

新井田橋を起点に、小寒の新井田川を上流に向かつて散策してみた。気温は低いがそんなに寒さを感じない。対岸の土手に一人、ランニングをしている人がいる。高齢の男性が足早に私を追い越していった。

水面は穏やかで、数羽の水鳥が群れを成している。よく見ると、軽乗用車の中から餌を撒いているようだ。白鳥とうみねこが争いながら食べている。

私は水鳥の事に詳細でない。見える範囲で判るのは、白鳥、うみねこ、軽鴨、鶺鴒らしいものである。そう言えば、鶺鴒には海鶺鴒と川鶺鴒があり、鶺鴒に使われるのは全て海鶺鴒だそうで、川鶺鴒は何をしているのだ、と首を傾げたくなる。白鳥は、十羽以上の編隊だとV字飛行をする。十羽未満だと直線飛行をする。と何かで読んだ記憶がある。そして、若山牧水の歌を思い出した。

―白鳥はかなしからずや空の青、海のをに染まずただよふ―



それにしても白鳥は優雅で美しい。見とれていると、岸に隠れていた黒い小さな鳥が飛び出して驚いた。

少し上流に行くと、鮭・鱒の孵化場があった。鉄製の梁の中に遡上ずれた鮭がいる。そして中に一人、上と横に一人ずつ男がいる。梁の中から上へ鮭が手渡された。上の男がそれを両手で押さえると、横の男がハンマーで鮭の頭を殴打した。次に取り出された鮭は、何事もなく放流された。なぜだか心が寒くなった。仕事を終えて去っていく三人の男の両手には、六匹の鮭がぶら下がっていた。

(記 勝野司)

事務局職員採用



臨時職員として勤務しておりました相内佑香 利さん(三)が

平成二十八年九月一日付で庶務課に正職員採用となりました。以前は会計関係の仕事をしていたという経験者で、即戦力として働いてもらっています。趣味は家族との遠出。桜や紅葉など、季節ごとに色付き移り変わる自然の風景を見に行くのが好きだそうです。皆様、よろしくお願い申し上げます。

脳トレ 答え合わせ

🔑ヨコのカギ

- ① カカオ ② ドク
- ③ タンメイ ④ ヨイドレ
- ⑤ サンダル ⑥ アブ
- ⑦ ゲンバ ⑧ シタミ
- ⑨ ロー

🔑タテのカギ

- ② ドイ ④ ヨシアシ
- ⑩ カタイ ⑪ オンドサ
- ⑫ メレンゲ ⑬ ブタ
- ⑭ ダンロ ⑮ シルバー

計報

市川二班	浅水 俊一様
妙班	佐藤 節子様
妙班	高橋 秀男様
尻内班	久保 妙子様
大館五班	赤坂 清貴様
鮫一班	安藤 平作様

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

表紙について

葦毛崎展望台からの風景。うつつらと雪化粧をした海岸は、まるで水墨画の様な凛とした雰囲気醸し出しています。

(撮影 畠山勝則)

編集後記

皆様、明けましておめでとございます。

さて、すでにお気付きかと思いますが、今号より会報名を一新し、「黄菊」と致しました。

菊は八戸の名産であり、黄色い菊の花言葉は「長寿・幸福」です。皆様が末永く幸せに、また健康で過ごされますようにと願い、名付けた次第です。

本年も、どうぞよろしくお願ひ致します。(編集委員一同)